

図書館講演会 【今から始める「明るい終活」】

1月31日（火）にルミエール府中1階の会議室にて第一生命経済研究所主席研究員の小谷みどり先生をお招きし、図書館講演会『今から始める「明るい終活」』を開催しました。

家の片付けの必要性から病院での終末期のことやお葬式やお墓の実情まで、多岐にわたる内容でした。小谷先生はホスピス財団の事業委員でもある経験を踏まえ、具体例とユーモアを交えてお話しくださり、ご参加の方からも「わかりやすかった」という声を多くいただきました。人はそれぞれなのでどれが正解ということはない。自分がどうしたいかを「元気なうちに考えていただきたい」という小谷先生の言葉は印象的で、終了後に明るい気持ちになる講演会となりました。小谷先生の著作は図書館に所蔵がありますので、お読みになりたい方はお気軽にお尋ねください。



〈終活についてたくさんのお話をしてくださった小谷先生〉

●催しは予約制です

中央図書館の行事予定

- | | |
|----|---|
| 4月 | 23日(日) 図書館ガイドツアー
23日(日) おはなしいっぱい会
7日(金)～5月21日(日)
たびたびよんで本のたび
～むか～しむかしのおはなし～ |
| 5月 | 21日(日) 図書館ガイドツアー
27日(土) 本の病院
17日(水)～6月18日(日)
ポップを作ろう！（館内展示） |
| 6月 | 18日(日) 図書館ガイドツアー |

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機（OPAC）のご案内です。触ったことのない方でも大丈夫！マンツーマンで行います。
検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。
毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

お問合せ 府中市立中央図書館

〒183-0055 府中市府中町2-24 TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

ヘルナルス区図書館から資料が届きました

府中市とウィーン市ヘルナルス区は平成4年8月に友好都市提携を結び、図書館ではお互いに寄贈資料の交換を行い、交流を続けています。

ヘルナルス区図書館から届いた資料は、ウィーンに関して別途収集した資料とともに、中央図書館4階の「ウィーン・コーナー」に展示されています。

今回届いたのは、リヒテンシュタイン・シティパレスの写真集や作家ゲルハルト・ロートの旅を記録した写真集、CDではマルティン・ハーゼンベック指揮によるベートーベンの楽曲を収録したもの、バロック期の宮廷音楽を収録したものなどです。

美しい建築や風景、音楽を楽しむことができる資料ですので、ぜひご利用ください！



府中市 図書館 だより

第41号

平成29年3月31日
発行 府中市立図書館

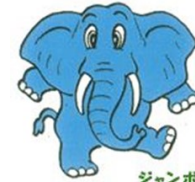
ぶっくんは、平成23年に府中市立図書館開館50周年を記念して作られたキャラクターです。府中市立図書館は、昭和36年に旧府中町役場に開館し、昭和42年に大國魂神社境内に移転、後に「中央図書館」と名称を変更し、平成19年に複合施設「ルミエール府中」内に移転しました。現在では地区図書館を含め13館、140万冊を超える蔵書数となりました。

今年、ルミエール府中開館10周年を迎えます。図書館では記念イベントを企画していますので楽しみにお待ちください。

文化センターのキャラクター紹介

文化センターは、地域における文化・コミュニティ活動の場として、みなさんにお気軽にご利用いただける施設です。みなさんはいくつご存知でしょうか。

- ①中央文化センター ②白糸台文化センター ③西府文化センター ④武蔵台文化センター ⑤新町文化センター ⑥住吉文化センター



ジャンボ



ダイちゃん



ピョン太とミミちゃん



ガッツくん



マック



スーミン

- ⑦是政文化センター



ケロちゃん

- ⑧紅葉丘文化センター



リリーちゃん

- ⑨押立文化センター



ボンタちゃん

- ⑩四谷文化センター



トラちゃん

- ⑪片町文化センター



ポニーちゃん

参考資料

府中市のキャラクターが大集合！（<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kirari/index.html>）
各文化センターコミュニティマップ

府中市 イメージキャラクター 大集合！④ 最終回

皆さんに、これまで府中市の風土や歴史、生活に深くかわい、身近に感じる個性的なキャラクターをたくさん紹介してきました。みなさんも是非府中の街でいろいろなキャラクターを探してみたいかかでしょうか。

誕生日：4月6日（府中市立図書館が初めて開館したのと同じ日）
身長：図書館の本をタテに三冊分
体重：非公開
住みか：府中市在住。市内の図書館をあちこち移動
本棚のすき間でよく見かける
ペット：「ホンノムシ」（※古い図書館に生息すると
いわれる幻の虫）を飼っている
夢：図書館にある本をすべて読破すること
宝物：おはなし会でもらったシール
趣味：本のしおりのコレクション
好き：ぼうし（キャップ派）・本を読むこと
図書館の大賀ハスを観察すること
おはなし会
苦手：水にぬれること 全速力で走ること
2017年の目標：「一日館長をやってみよう！」

ぶっくんは時々、本探しのお手伝いをしてくれます。目的の本が見つからないとき、なにが面白い本はないかと探しているとき、偶然その本に出会えたとしたら・・・それはぶっくんが耳元でこっそり教えてくれたからかもしれません。

参考資料

『府中市立図書館 開館50周年記念誌～いまでも、これからもずっと～』
府中市立図書館事業概要
府中市立図書館ホームページ（<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>）



府中市キャラクター大集合!④



ふちゅこま

モチーフ：狛犬
誕生日：かなり昔の4月1日
生まれ：武蔵国（むさしのくに）の鎮守の森
職業：府中市のマスコット、タレント（ホリプロ所属）
性格：とにかく元気でお調子者！
特徴：人前に出ると無口になるけど、楽しいときは鈴を鳴らす
夢：アイドルになって府中市の魅力を全国にPRすること
好きなこと：お祭り、スポーツ
好きなもの：黒米、小松菜、マクワウリ
趣味：府中市のイベント巡り
得意なこと：すぐにみんなと友だちになれる
苦手なこと：おしゃべり、真夏の炎天下
口癖：語尾に「～こま」がつく

これからたくさん府中の魅力を全国にPRしていくよ！
みんなよろしくこま！

ふちゅこまは、平成26年度、市制施行60周年記念の市民提案事業の一つとして誕生しました。大國魂神社が所蔵する国指定重要文化財の木造狛犬をベースに、しつぽこは市の木「けやき」、財布には市の花「梅」と市の鳥「ひばり」をデザインしています。府中市出身の元AKBメンバー、河西智美さんが監修しており、全国自治体ゆるキャラとしては初めて芸能プロダクションであるホリプロに所属しています。ホリプロ年鑑では有名芸能人と肩を並べています。

ふちゅこまは、府中市のイベントに愛嬌を振りまきながら登場します。ふちゅこまデザインは、申し込みをすれば使用できます。ふちゅこまギャラリーも市役所にあり、郷土の森観光物産館ではグッズも販売しています。

ふちゅこまは、今日も府中市の魅力を全国にPRするためいろいろな形で活躍しています。

参考資料
府中市役所ホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp>）
府中市マスコットキャラクターふちゅこま
（<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/gyosei/fuchusinogaiyo/fuchukoma/index.html>）

ひばりん

性格：明るく生き生き元気いっぱい、
誰とでもお友達になれる
特技：働く皆さんにお得な耳寄り情報を届けること
高年齢者の皆さんにお仕事と笑顔届けること
好きな事：元気に働く人たちの姿を眺めること
チャームポイント：頭部のピョンと跳ね上がった羽（寝癖じゃないよ～！）

中央文化センター
5階で
まってるよ！



ひばりんは、2008年公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社のキャラクターとして誕生しました。府中市内の中小企業に働く勤労者の福利厚生事業「ワークびあ府中」と高年齢者の就業支援事業「いきいきワーク府中」（無料職業紹介所）の2つを実施しています。

府中市の鳥「ひばり」にちなんでつけられた「ひばりん」は広く澄みきった大空高く、元気いっぱいに飛び回り、働く人たちや高年齢者にいつも元気やパワー、笑顔を運んでいます！

参考資料
公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社ホームページ
（<http://www.hibarin.jp>）

ちゅう太



ちゅうバスキャラクター ちゅう太

尻尾の緑は「緑の府中」を表しているよ。
町中を機敏に動いて市民の足になるよ！
一緒に府中市を探検しよう♪

ちゅう太は、ちゅうバスのキャラクターです。ちゅう(Chu)バスは、府中市の中(ちゅう)=ねずみのように機敏で小回りがきくというイメージと「Community bus in Heartful and Useful(優しさと利便性をもつコミュニティバス)」の略称から名づけられました。

府中市は東西に約9km、南北に約7kmの広がりがある市です。公共交通機関は、京王線をはじめ鉄道4路線があり、京王バス、小田急バスも運行して利便性がとても良い反面、交通不便な地域も生じました。そこで平成15年12月1日、京王線府中駅を起点として4路線のちゅうバスが誕生し、路線の新設、変更を経て、現在、多磨磨ルート、是政循環、南町・四谷循環、北山町循環、押立町・朝日町循環の5路線7ルートで運行しています。公共施設を経由することにより高齢者や障害者の社会参加がより促進され、まさに市民の足として生活を支えてくれる力強い存在となっています。

参考資料
『府中市政史(府中市)』
府中市役所ホームページ
ちゅうバスについて
（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/kurashi/machi/chubus/bus.html>）

4月23日(日) 子ども読書の日

4月23日(日)は、「子ども読書の日」です。

子どもにとって読書は、感性を磨き、表現力や創造力を豊かにするなど、生きる力を身に付けていくうえでとても大切なものです。

図書館では、子どもたちがたくさんの本と出会い、楽しく読書ができるように、様々な施設でキャンペーンを行います。

■絵本だいすきおはなしキャラバン

▽日程・会場
○4月10日(月) スクエア21・女性センター
○4月17日(月) 子ども家庭支援センター「たっち」
○4月21日(金) 美術館
○4月25日(火) 武蔵台文化センター
○4月28日(金) 郷土の森総合体育館
○5月12日(金) 朝日保育所
▽時間 午前10時半～11時
(朝日保育所は午前10時～10時半)
▽対象 1・2歳児と保護者
▽定員 各日先着20組
▽内容 絵本の読み聞かせと手遊び、わらべうた
▽語り手 おはなしボランティアグループ「絵本だいすき」のみなさん
▽主催 府中市子ども読書活動推進委員会
▽申込み 当日直接会場へ

■おはなしいっぱい会

▽日時 4月23日(日) 午後1時半～2時半
▽会場 中央図書館 おはなしのへや
▽対象 3歳以上の方
▽定員 先着40人
▽内容 絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング(おはなしの語り)ほか
▽語り手 おはなしボランティア「おはなしのたね」のみなさん・図書館職員
▽申込み 当日直接会場へ

■読書キャンペーン

「たびたびよんで本のたび
～むかーしむかしのおはなし～」

▽日程 4月7日(金)から5月21日(日)まで
▽場所 中央・各地区図書館
▽内容 「昔話」に関する本の展示と貸出

※期間中、「本の世界を旅するためのパスポート」を中央・各地区図書館(中央図書館は午後6時まで)で配布しています。テーマの本を1冊借りるごとに、パスポートに貼る「むかしばなし」シールを1枚差しあげます。12枚シールを集めると、さらにごほうびシールがもらえます。

おはなし会の 日程4月～6月

ご案内

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、「ちいさい子のおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っています。

〈ちいさい子のおはなし会〉

●中央図書館

日時／ 4～6月の第2・4木曜日
午前10時半～11時

対象／ 1・2歳児と保護者

☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

●地区図書館

日時／ 地区図書館「おはなしの森」と
同日の午前10時半～11時
※四谷図書館のみ
4月19日、5月17日、6月21日(水)

対象／ 1・2歳児と保護者



〈おはなしの森〉

●中央図書館

日時／
①4～6月の毎週木曜日(5月4日をのぞく)
午後3時半～4時
②4月1日、5月6日、6月3日(土)
午前11時～11時半

対象／ 3歳～小学生(保護者同伴可)

●地区図書館

日程／
紅葉丘・押立図書館
——4月5日、5月10日、6月7日(水)
宮町図書館——4月12日、5月10日、6月7日(水)
白糸台・西府・片町図書館
——4月12日、5月10日、6月14日(水)
武蔵台・新町・是政図書館
——4月19日、5月17日、6月21日(水)
四谷図書館——4月20日、5月18日、6月15日(木)
住吉・生涯学習センター図書館
——4月26日、5月24日、6月28日(水)

時間と対象／

午後3時半～4時／ 3歳～小学生(保護者同伴可)
(新町のみ午後2時半～3時)